

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】令和1年8月29日(2019.8.29)

【公開番号】特開2019-85791(P2019-85791A)

【公開日】令和1年6月6日(2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報2019-021

【出願番号】特願2017-215634(P2017-215634)

【国際特許分類】

E 02 F 9/22 (2006.01)

F 15 B 11/02 (2006.01)

F 15 B 11/08 (2006.01)

【F I】

E 02 F 9/22 J

F 15 B 11/02 E

F 15 B 11/08 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月19日(2019.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

旋回式作業機械であつて、

基体と、

旋回可能となるように前記基体に搭載される旋回体と、

可変容量型油圧モータからなり、作動油の供給を受けることにより前記旋回体を旋回させるための旋回トルクを当該旋回体に与える旋回モータと、

当該旋回モータの容量を制御する容量制御装置と、

前記旋回モータに供給されるべき作動油を吐出する油圧ポンプと、

前記旋回体を旋回させるための旋回指令操作を受けることにより前記油圧ポンプから前記旋回モータへの作動油の供給を許容して当該旋回モータを作動させる旋回制御装置と、

前記旋回体を停止状態に保つように当該旋回体に停止保持力を与えるブレーキ状態と当該旋回体が旋回可能となるように当該旋回体を解放するブレーキ解除状態とに切換可能な旋回パーキングブレーキと、

当該旋回パーキングブレーキを前記ブレーキ状態と前記ブレーキ解除状態とに切換えるブレーキ切換装置と、

前記旋回制御装置が前記旋回指令操作を受けて前記油圧ポンプから前記旋回モータへの作動油の供給を許容した後に前記旋回パーキングブレーキを前記ブレーキ状態から前記ブレーキ解除状態に切換えるように前記ブレーキ切換装置にブレーキ解除指令を入力するブレーキ解除指令部と、

前記旋回制御装置により制御される前記油圧モータの容量を制限する容量制限部と、を備え、当該容量制限部は、前記旋回制御装置が前記旋回指令操作を受けて前記油圧ポンプから前記旋回モータへの作動油の供給を許容した後、前記ブレーキ切換装置へのブレーキ解除指令の入力による前記旋回パーキングブレーキの前記ブレーキ解除状態への切換が行われるブレーキ解除時点までは、前記容量制御装置により制御される前記旋回モータの容量を予め設定されたブレーキ解除用容量以下の容量に制限し、当該ブレーキ解除時点後に前記容量制御装置が前記ブレーキ解除用容量を超えて前記旋回モータの容量を増大させる

ことを許容する、旋回式作業機械。